

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	175 地域活動支援センターⅡ型事業									
予算科目	01-030103-18 地域生活支援に要する経費					担当部課		福祉部障害者地域支援室		
市長公約						係名				
戦略プラン						新規・継続		新規		
						事業分類		自治事務（義務）		
						事業体制		全て委託		
個別計画	つくば市障害者プラン					事業期間		毎年度		
								10人や国の不平等をなくそう		
根拠法令等	障害者総合支援法					SDGs				

事業の概要

対象	市内外の精神障害者
目的	地域において自立した日常・社会生活を営むことができるように、通所にて創作活動や生産活動の機会を提供して社会との交流の促進を図る。
概要 (取組内容)	在宅における精神障害者等に対して、日常生活の支援、地域交流等の場の提供、創作的活動または生産活動の機会の提供を行う。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	12,024	11,845	11,845	
	決算額	(千円)	0	0	12,024	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	11,872	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	152	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人件費計	(千円)	0	0	362	346	346	
人件費	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	0.00	0.05	0.05	0.05
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	延べ利用人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1,278.0
	指標の概要	地域活動支援センターの通年度利用延べ人数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		今年度より、通所のみのⅡ型として事業を行い、イベント事業の実施やボランティアの参加を呼び掛けた。
成果		R6年度利用者数実績（延べ利用者数）1,278名 在宅における精神障害者等に対して、創作的活動または生産活動の機会の提供を行い、障害者の地域生活支援の促進を図ることができた。
課題	業務	今年度より、Ⅱ型として事業を開始したが、通所の利用者が減少している。
	組織、予算等	
改善目標		地域活動支援センター事業のプログラム内容の工夫を行い、利用者増加に向けた取組みを行う。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	2	国、県、民間等で事業を担うことが可能である。
優先度	－	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	179 地域生活支援拠点等整備事業										
予算科目	01-030103-20 福祉相談に要する経費					担当部課	福祉部障害者地域支援室				
市長公約							係名				
戦略プラン							新規・継続	新規			
							事業分類	自治事務（義務）			
							事業体制	一部委託			
個別計画	つくば市障害者プラン					事業期間	毎年度				
根拠法令等	障害福祉サービス等及び障害児通所支援等の円滑な実施を確保するための基本的な指針					SDGs	10人や国の不平等をなくそう				

事業の概要

対象	障害者等
目的	障害者等の重度化・高齢化や親亡き後を見据え、障害者等が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、地域全体で支えるサービス提供体制を整備する。
概要 (取組内容)	市にコーディネート業務を行う職員を配置し、関係機関と連携して複数の機関が分担して機能を担う「面的整備型」で拠点等の整備を進めていく。また、緊急時の受け入れ・対応に係る相談対応及び短期入所等への受け入れ対応を実施。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	11,687	11,756	11,756	
	決算額	(千円)	0	0	11,198	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	11,198	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	0	0	1,084	1,036	1,036	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	0.00	0.15	0.15	0.15
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	有	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	利用事前登録者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		
成果		相談支援事業所等の関係機関に本事業を周知し、本事業の利用事前登録を実施した。また、市に配置のコーディネーターによる親亡き後への備えに関する相談対応を実施した。
課題	業務	本事業の効果的な利用について周知を継続的に行っていく必要あり。
	組織、予算等	
改善目標		相談支援事業所等の関係機関への周知を継続し、親なき後への備えを必要とする者への利用事前登録の増加を図る。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	180 つくば市福祉の店事業											
予算科目	01-030103-14					社会参加の促進に要する経費					担当部課	福祉部障害者地域支援室
市長公約											係名	
戦略プラン										新規・継続	新規	
										事業分類	自治事務（任意）	
										事業体制	一部委託	
個別計画											事業期間	毎年度
根拠法令等											障害者総合支援法、地域生活支援事業実施要綱	SDGs

事業の概要

対象	市民及び事業者、団体等									
目的	市内の障害福祉サービス事業所等で作成した製品の販売を通じて、障害に対する偏ったイメージを覆し、来店者の障害に対する認識の変化を促す。									
概要 (取組内容)	市内の障害福祉サービス事業所等で作成した製品を販売する店舗を本庁舎に設置し、市内の障害福祉サービス事業所で構成された団体が店舗運営をするもの。									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	17,348	1,894	1,894	
	決算額	(千円)	0	0	17,821	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	10,983	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	6,838	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人件費計	(千円)	0	0	1,495	691	691	
人件費	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	0.00	0.20	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	20.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	一
企画・立案、計画	一
実行	一
評価、検証	一

指標の推移

1	指標名	事業所数 (か所)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.0
	指標の概要	店舗運営の参画事業所数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		
成果		本庁舎に店舗を設置したことで、障害福祉サービス事業所等で作成した製品の販売及び障害者の就労の機会を広げることができた。
課題	業務	店舗運営に参画する事業所を確保し、継続的な店舗運営を図る。
	組織、予算等	
改善目標		店舗運営に参画する事業所数の増加を図っていく。

評価

市民ニーズ	2	今後は減少が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	2	事務事業の統合、縮小を検討する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	230 チャレンジアートフェスティバル事業									
予算科目	01-030103-14 社会参加の促進に要する経費					担当部課	福祉部障害者地域支援室			
市長公約						係名	福祉部障害者地域支援室			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	全て委託			
個別計画	つくば市障害者プラン					事業期間	毎年度			
根拠法令等	障害者総合支援法					SDGs	10人や国の不平等をなくそう			

事業の概要

対象	障害者（児）、障害福祉サービス事業所、障害者団体等									
目的	障害者が制作した作品の展示と演劇等の舞台発表を通して、自立と社会参加を促進し、市民の障害者に対する理解と認識を深める。									
概要 （取組内容）	障害者（児）の社会参加促進事業として、当事者が制作した作品展示及び演劇等による舞台発表を実施する。 事業運営にあたっては、実行委員会を組織し、イベントの内容、実施方法等を協議の上、決定する。									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	3,321	3,344	3,476	3,837	3,837	
	決算額	(千円)	2,763	3,184	3,376	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,548	1,912	2,057	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	1,215	1,272	1,319	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人件費計	(千円)	2,068	2,097	1,470	1,407	1,407	
人件費	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.30	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	－
企画・立案、計画	チャレンジアートフェスティバルinつくば実行委員会
実行	チャレンジアートフェスティバルinつくば
評価、検証	－

指標の推移

1	指標名	来場者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	3,250.0	3,300.0	3,350.0	3,350.0	3,350.0	3,350.0
	実績	746.0	1,064.0	1,314.0	2,053.0	2,674.0	2,770.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		舞台発表・作品展ともに感染症対策を講じて実施した。実行委員の協力で、情報発信にフェイスブックを活用した。
成果		舞台発表の来場者数は775名。作品展への来館者数は1,995名。作品の制作やダンス・太鼓等の表現活動を通じて、障害者（児）の社会参加を促進するとともに、市民に向けて障害福祉に対する理解の促進を図ることができた。
課題	業務	舞台発表は、出演団体・来場者ともに昨年度に引き続き微増したが、作品展は、作品数・来場者ともに微減となった。
	組織、予算等	
改善目標		SNSの活用や、舞台発表と同時開催する物品販売会、体験乗馬療法事業会場と連動して一般市民に向けた周知を図り、舞台発表および作品展の来場者数のさらなる増加を目指す。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	－

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	231 おひさまサンサンフェスティバル事業														
予算科目	01-030103-14 社会参加の促進に要する経費					担当部課	福祉部障害者地域支援室								
市長公約							係名								
戦略プラン							新規・継続	継続							
							事業分類	自治事務（任意）							
							事業体制	一部委託							
個別計画	つくば市障害者プラン										事業期間	毎年度			
根拠法令等	障害者総合支援法										SDGs	10人や国の不平等をなくそう			

事業の概要

対象	障害者（児）、障害福祉サービス事業所
目的	障害者（児）や高齢者、市民が共にスポーツやレクリエーションを行うことで社会参加を促進し、市民と障害者に対する理解と認識を深める。
概要 (取組内容)	高齢者と障害者の社会参加への意欲向上と健康増進を図るため、毎年「おひさまサンサン生き生きまつり事業」を実施している。 団体競技種目、個人競争種目及び個人自由参加型種目の各競技種目を実施し、同時に高齢者及び障害者等の作品展示および物品販売やアトラクションとして市内協力団体等による発表を実施する。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	4,543	4,648	4,775	3,450	3,450	
	決算額	(千円)	0	2,673	3,814	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	1,552	2,223	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	1,121	1,591	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,105	2,133	1,508	1,443	1,443	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.30	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	25.00	25.00	25.00	25.00	25.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	おひさまサンサン生き生きまつり実行委員会
実行	おひさまサンサン生き生きまつり
評価、検証	おひさまサンサン生き生きまつり実行委員会、参加者アンケート

指標の推移

1	指標名	来場者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0	1,500.0
	実績	1,225.0	0.0	0.0	0.0	841.0	795.0
	指標の概要	R2年度からR4年度：コロナ感染拡大防止のため開催中止					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		障害者、高齢者の特性と感染対策が両立できるよう開催形式等の検討を行った。
成果		雨天によりプログラムが午前の部までで急遽終了となってしまったが、障害者と高齢者が同じプログラムに参加し交流することで、お互いに理解を深め福祉への理解を図ることができた。
課題	業務	競技種目の参加のしやすさの向上、急な天応不良への対応等プログラムを工夫する必要がある。
	組織、予算等	
改善目標		障害者、高齢者が共に参加しやすいプログラムの内容を検討していく。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	232 奉仕員等養成研修事業										
予算科目	01-030103-14 社会参加の促進に要する経費					担当部課	福祉部障害者地域支援室				
市長公約							係名				
戦略プラン							新規・継続	継続			
							事業分類	自治事務（義務）			
							事業体制	全て委託			
個別計画	つくば市障害者プラン					事業期間	毎年度				
根拠法令等	障害者総合支援法					SDGs	10人や国の不平等をなくそう				

事業の概要

対象	市民
目的	意思疎通を図ることに支障がある障害児（者）の自立した日常生活または社会参加を営むことを支援する。
概要 （取組内容）	希望する市民に、厚生労働省のカリキュラム等による手話奉仕員、要約筆記奉仕員、点訳奉仕員及び音訳奉仕員の養成講座を行い、奉仕員を養成する。 講座修了者には、つくば市奉仕員登録申請書により奉仕員として登録し、奉仕活動等を行う。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	4,064	4,066	4,120	4,375	4,375	
	決算額	(千円)	3,638	3,652	3,944	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,927	2,119	2,299	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	711	1,533	1,645	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	689	699	731	699	699	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	受講者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	75.0	75.0	75.0	75.0	75.0	75.0
	実績	56.0	51.0	51.0	56.0	57.0	48.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		市のホームページ及び広報つくば、社会福祉協議会ホームページ、会報へ参加募集の情報を掲載した。
成果		聴覚障害者や視覚障害者の支援員として、奉仕員を養成し、障害者等の福祉の増進を図ることができた。
課題	業務	受講生が定員に持たさない講座があった。
	組織、予算等	社会福祉協議会に委託しているため、事業の経費を適切にチェックを行う。
改善目標		引き続き、市のホームページ及び広報つくば、社会福祉協議会ホームページ、会報等を活用して周知する。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	233 障害者団体等支援事業									
予算科目	01-030103-14 社会参加の促進に要する経費					担当部課		福祉部障害者地域支援室		
市長公約						係名				
戦略プラン						新規・継続		継続		
						事業分類		自治事務（任意）		
						事業体制		補助金（直接）		
個別計画	つくば市障害者プラン					事業期間		毎年度		
								10人や国の不平等をなくそう		
根拠法令等	障害者総合支援法					SDGs				

事業の概要

対象	障害者等、障害者の家族、地域住民等による地域における自発的な活動を行う団体
目的	障害者の社会参加の促進や地域の人との交流及び福祉の向上を図る。
概要 (取組内容)	障害者等団体の育成及び障害者の社会参加促進のため、市内で自発的な活動を行う団体に対して、補助交付要項に基づき、補助金に関する事業を行う。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	158	158	2,500	1,500	1,500	
	決算額	(千円)	108	123	350	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	58	73	203	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	50	50	147	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	341	3,454	1,084	1,036	1,036	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.05	0.50	0.15	0.15	0.15
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	交付団体数 (団体)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	4.0	3.0	2.0	2.0	2.0	5.0
	実績	3.0	2.0	2.0	2.0	2.0	5.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		つくば市障害者団体等活動支援事業補助金交付要項に基づき、補助金の適正な事務執行を図った。
成果		障害者団体等の継続的な活動実績を把握し、安定した自主活動をを支援できた。
課題	業務	要項に基づいて、補助を求める団体等への丁寧な説明が必要となる。
	組織、予算等	
改善目標		補助を求める団体等への丁寧な説明を行い、継続的な活動実績のある障害者団体等の安定した自主活動を支援する。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	234 身体障害者自動車改造費・運転免許取得費補助事業										
予算科目	01-030103-14 社会参加の促進に要する経費					担当部課	福祉部障害者地域支援室				
市長公約							係名				
戦略プラン							新規・継続	継続			
							事業分類	自治事務（任意）			
							事業体制	職員のみ			
個別計画	つくば市障害者プラン						事業期間	毎年度			
根拠法令等	障害者総合支援法						SDGs	10人や国の不平等をなくそう			

事業の概要

対象	身体障害者
目的	自動車改造費の助成及び運転免許費の助成を行うことにより身体障害者の社会参加の促進を図る。
概要 (取組内容)	就労している又は就労が見込まれる身体障害者自身が必要とする、自動車改造費又は自動車運転免許の取得費について、実施要綱に基づき、その費用の一部を補助する。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	600	600	600	600	600	
	決算額	(千円)	200	400	500	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	200	400	500	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	341	346	362	346	346	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	交付決定件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	6.0	6.0	4.0	6.0	6.0	6.0
	実績	2.0	1.0	6.0	3.0	4.0	5.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		制度の誤解を招くことのないよう、丁寧な制度の説明に努めた。
成果		身体障害者の就労に必要な自動車改造費及び自動車運転免許の取得について、その費用の一部を助成することで、就労機会の促進を図られた。
課題	業務	就労していない方や福祉車両の希望者に対して、制度の丁寧な説明を行う必要がある。
	組織、予算等	
改善目標		引き続き、適切な制度の説明を行う。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	235 体験乗馬療法事業									
予算科目	01-030103-14 社会参加の促進に要する経費					担当部課		福祉部障害者地域支援室		
市長公約						係名				
戦略プラン						新規・継続		継続		
						事業分類		自治事務（任意）		
						事業体制		全て委託		
個別計画	つくば市障害者プラン					事業期間		毎年度		
								10人や国の不平等をなくそう		
根拠法令等	障害者総合支援法					SDGs				

事業の概要

対象	障害児または発達におくれのある児童等
目的	乗馬を通して動物をふれあう心を養い、障害児と健常児の交流を図り、互いに密接に係わりながら、精神的安定を図る。
概要 (取組内容)	チャレンジの部（障害者（児））及び一般の部（小学部6年生まで）に対象を分けて、体験乗馬（ポニー）療法を実施するもの。チャレンジアートフェスティバルにおいて実施する。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	617	513	513	462	462	
	決算額	(千円)	0	438	462	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	255	269	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	183	193	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	341	363	380	363	363	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	7.00	7.00	7.00	7.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	参加者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	550.0	550.0	550.0	550.0	550.0	500.0
	実績	418.0	0.0	0.0	337.0	259.0	237.0
	指標の概要	参加者延べ人数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		障害児（者）が参加するチャレンジアートフェスティバルと同日に開催した。
成果		チャレンジアートフェスティバル会場にいた多くの障害児（者）、大清水公園に来た小学生以下の児童が多く参加した。
課題	業務	より多くの障害児（者）の集客が見込まれ、また、今後もチャレンジアートフェスティバルと同日開催する場合において事業の連動性が向上される開催形式の検討を要する。
	組織、予算等	
改善目標		より多くの障害児（者）の集客が見込まれ、また、今後もチャレンジアートフェスティバルと同日開催する場合において事業の連動性が向上される開催形式の検討していく。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	－

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	236 いす式階段昇降機保守事業										
予算科目	01-030103-14 社会参加の促進に要する経費					担当部課	福祉部障害者地域支援室				
市長公約							係名				
戦略プラン							新規・継続	継続			
							事業分類	自治事務（任意）			
							事業体制	全て委託			
個別計画	つくば市障害者プラン						事業期間	毎年度			
根拠法令等	建築基準法施行令					SDGs	10人や国の不平等をなくそう				

事業の概要

対象	身体障害者
目的	エレベーターのない施設を障害者が円滑に昇降できるようにする。
概要 (取組内容)	いす式階段昇降機保守管理（法定点検年 1回・定期点検年 3回）を実施する。 設置場所：大穂交流センター・谷田部老人福祉センター・桜総合体育館・市民ホールつくばね）

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	388	394	403	411	411	
	決算額	(千円)	387	393	403	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	387	393	403	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	341	346	362	346	346	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	－
企画・立案、計画	－
実行	－
評価、検証	－

指標の推移

1	指標名	点検回数 (回)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	5.0	4.0	4.0	4.0	4.0	3.0
	実績	4.0	4.0	4.0	4.0	3.0	3.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		定期点検報告書で指摘された機器の不都合箇所を修繕した。
成果		機器の安全な稼働を維持できた。
課題	業務	機器が老朽化しているため点検を実施し、いつでも安全に稼働できるようにする必要がある。
	組織、予算等	いす式昇降機修繕料を継続して予算確保する。
改善目標		必要な時に安全に稼働できるように、機器の点検を継続して実施していく。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	237 障害児運動教室事業（旧：障害児スポーツ教室事業）										
予算科目	01-030103-14 社会参加の促進に要する経費					担当部課	福祉部障害者地域支援室				
市長公約							係名				
戦略プラン							新規・継続	継続			
							事業分類	自治事務（任意）			
							事業体制	全て委託			
個別計画	つくば市障害者プラン					事業期間	毎年度				
根拠法令等	特になし					SDGs	10人や国の不平等をなくそう				

事業の概要

対象	障害児または発達におくれのある児童等
目的	障害児の体力増強・交流・余暇活動等の充実を図る。
概要 (取組内容)	障害者スポーツ専門インストラクターによる障害児のための運動教室を開催する。 集団活動ができる小学部1年～6年生までの障害のある児童を対象として、いきいきプラザにて全10回（6月期～3月期）開催する。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	264	264	264	289	289	
	決算額	(千円)	264	264	247	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	140	154	145	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	124	110	102	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	755	764	798	764	764	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	30.00	30.00	30.00	30.00	30.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	参加者募集のため市報4月号への掲載。
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	事業開始時に決定した参加者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0
	実績	25.0	24.0	24.0	28.0	19.0	24.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		参加申し込みについて、いばらき電子申請サービスの利用を開始した。
成果		運動教室を開催することで、障害児の体力増強、交流、余暇活動の充実を図ることができた。
課題	業務	子どもたち同士の接触などによる転倒等がみられた。
	組織、予算等	
改善目標		安全のため、間隔をとって活動する等の対策をして実施する。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	238 生活支援事業										
予算科目	01-030103-14 社会参加の促進に要する経費					担当部課	福祉部障害者地域支援室				
市長公約							係名				
戦略プラン							新規・継続	継続			
							事業分類	自治事務（義務）			
							事業体制	全て委託			
個別計画	つくば市障害者プラン					事業期間	毎年度				
根拠法令等	障害者総合支援法					SDGs	10人や国の不平等をなくそう				

事業の概要

対象	精神障害者
目的	就労が困難な在宅における精神に障害のある方等の自立と社会参加の促進を図る。
概要 (取組内容)	精神に障害のある方等に対し、日常生活の支援や相談及び創作的活動又は生産活動の機会を提供するなど、社会との交流促進等の便宜を供与する。 生活支援事業として土浦市にある、ほびき園へ委託している。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	70	63	47	72	72	
	決算額	(千円)	70	63	47	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	38	38	28	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	32	25	19	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	341	346	362	346	346	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	利用者数 (名)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	4.0	3.0	2.0	2.0	2.0	2.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		提出された報告書の内容や事務執行状況を確認した。
成果		適切な費用負担により、対象となる市民に対して社会参加を促進できた。
課題	業務	近隣市町村の共同委託により実施しているため、事業の実施状況を把握する必要がある。
	組織、予算等	近隣市町村の共同委託のため、適切な費用負担のチェックが必要となる。
改善目標		事業の評価指数を詳細に把握し、適切な費用負担のチェックを強化する。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	239 音声誘導装置保守事業										
予算科目	01-030103-14		社会参加の促進に要する経費					担当部課	福祉部障害者地域支援室		
市長公約									係名		
戦略プラン										新規・継続	移管
										事業分類	自治事務（任意）
										事業体制	全て委託
個別計画	つくば市障害者プラン							事業期間	毎年度		
根拠法令等								SDGs	10人や国の不平等をなくそう		

事業の概要

対象	視覚障害者
目的	視覚障害者を公的施設に安全に誘導する。
概要 (取組内容)	つくば駅周辺に設置してある音声誘導装置6箇所に音声誘導標識システムを設置し、委託業者による保守管理の実施及び職員による自主管理を行う。（エキスポセンター入口、アルス正面玄関前、中央公園入口、ノバホール入口・玄関入口、クレオ・モグ入口）

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	216	266	216	172	172	
	決算額	(千円)	215	265	165	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	215	265	165	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	682	692	363	347	347	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.10	0.05	0.05	0.05
		正職員時間外勤務	(時間)	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	－
企画・立案、計画	－
実行	－
評価、検証	－

指標の推移

1	指標名	点検回数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
	実績	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		今年度も継続して保守点検を実施した
成果		保守点検の際、電源機器を修繕することにより、音声誘導装置を稼働させることができた
課題	業務	機器が老朽化しているため、点検や修繕を実施し、いつでも安全に稼働できるようにする
	組織、予算等	保守点検や修繕のための予算を確保する
改善目標		保守点検を継続し、機器の状態を確認しながら必要な部品交換を行う

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	1	市が関与する度合が低く、民間等への移管の検討が必要である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	240 合理的配慮支援事業補助金									
予算科目	01-030103-14 社会参加の促進に要する経費					担当部課	福祉部障害者地域支援室			
市長公約						係名	福祉部障害者地域支援室			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	補助金（直接）			
個別計画	つくば市障害者プラン					事業期間	毎年度			
根拠法令等	つくば市合理的配慮支援事業補助金交付要綱					SDGs	10人や国の不平等をなくそう			

事業の概要

対象	市内に事務所等を有する事業者、市内の区会、自治会その他これに類する住民自治組織
目的	障害者の社会参加の促進を図り、誰もが安心して暮らせる共生のまちづくりを推進する。
概要 (取組内容)	商業事業者等が行う合理的配慮の提供のための工事施工、物品購入等に要する費用の全部又は一部を助成する。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	1,000	1,000	1,000	500	500	
	決算額	(千円)	392	427	292	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	392	427	292	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
		人件費計	(千円)	681	691	723	691	691
人件費	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.10	0.10	0.10	
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	決定件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	3.0	4.0	5.0	6.0
	実績	2.0	1.0	0.0	4.0	5.0	3.0
	指標の概要	交付件数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		令和6年4月1日、改正障害者差別解消法の施行に伴い民間事業者への合理的配慮の提供が法的義務化となったことについてちらしやホームページ等で知らせることで、当該事業の補助金の活用についての周知を行った。
成果		合理的配慮の提供が義務化されたことを理由に申請・交付の事業者が増加した。
課題	業務	引き続き、民間事業者への合理的配慮の提供が法的義務化となったことを踏まえた民間事業者への理解促進が求められる。
	組織、予算等	
改善目標		事業者が来庁する庁舎担当部局、出先機関、商工会などにチラシを配布するなどして理解促進の更なる理解を図る。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	246 心身障害者扶養共済年金									
予算科目	01-030103-17 心身障害者扶養共済に要する経費					担当部課		福祉部障害者地域支援室		
市長公約						係名				
戦略プラン						新規・継続		継続		
						事業分類		自治事務（義務）		
						事業体制		補助金（直接）		
個別計画	つくば市障害者プラン					事業期間		毎年度		
								10人や国の不平等をなくそう		
根拠法令等	茨城県心身障害者扶養共済条例					SDGs				

事業の概要

対象	身体障害者・知的障害者本人及び保護者
目的	障害者の生活の安定と福祉の増進に資するとともに、障害者の将来性に対し、保護者の抱く不安の軽減を図る。
概要 (取組内容)	障害者を扶養している保護者から毎月一定の掛金を納めてもらい、保護者に万一のこと（死亡又は重度障害）があったとき、障害のある方に終身一定の年金を支給する。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
事業費	予算額	(千円)	8,940	8,940	9,420	9,420	9,420
	決算額	(千円)	8,510	8,235	8,720	0	0
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	8,510	8,235	8,720	0
		その他	(千円)	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,362	1,382	1,445	1,382	1,382
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	－
企画・立案、計画	－
実行	－
評価、検証	－

指標の推移

1	指標名	受給者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	28.0	29.0	28.0	27.0	27.0	25.0
	実績	28.0	28.0	27.0	25.0	25.0	24.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		掛金の納付が滞納していないか、毎月の掛金の徴収に注意を要した。
成果		年金受給者に対しては、年金の支給を行うことにより生活の安定と福祉の増進に資することができた。 また、加入者に対しては、障害者に対する将来の不安の軽減を図ることができた。
課題	業務	年金受給者の死亡や転出の情報が確認を定期的に行う必要がある。
	組織、予算等	
改善目標		年金受給者の生存確認を定期的に行う。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	－	法令等により市の実施が定められている。
優先度	－	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	－

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	252 障害者福祉タクシー利用料金助成事業									
予算科目	01-030103-18 地域生活支援に要する経費					担当部課 係名	福祉部障害者地域支援室			
市長公約	55									
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（義務）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画	つくば市障害者プラン					事業期間	毎年度			
根拠法令等	つくば市障害者のためのタクシー運賃の助成に関する要綱					SDGs	10人や国の不平等をなくそう			

事業の概要

対象	身体障害者・知的障害者・精神障害者									
目的	障害者の外出を支援し、社会参加の促進を図る。									
概要 (取組内容)	障害のある方が外出する際に1枚500円（1回の乗車につき3枚まで）の運賃を助成する。年間36枚（じん臓機能障害者で人工透析を行っている方は108枚）交付する。									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	7,938	7,200	9,450	10,138	10,138	
	決算額	(千円)	7,345	7,797	8,560	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	7,345	7,797	8,560	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,043	2,072	1,445	1,382	1,382	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.30	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	年間利用枚数 (枚)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	5,000.0	12,500.0	12,500.0	29,000.0	14,400.0	18,900.0
	実績	10,544.0	8,619.0	8,124.0	14,972.0	15,404.0	17,297.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		市ホームページおよびガイドブックでの周知を行った。
成果		タクシー運賃料金の一部を助成することにより、障害者の日常生活の利便性の向上や社会参加寄与することができた。 令和7年度から1回の乗車につき5枚まで利用できるようになり、より利便性が向上した。
課題	業務	高齢の当該制度対象者と高齢者タクシー券の対象者が一部重複するため、制度利用の利便性を高める検討が必要である。
	組織、予算等	利用枚数増加により事業費の増加が見込まれる。
改善目標		利用枚数の増加による効果を検証し、今後の事業計画を作成していく。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	5	年度当初の計画を上回る進捗で事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	253 意思疎通支援事業										
予算科目	01-030103-18 地域生活支援に要する経費					担当部課	福祉部障害者地域支援室				
市長公約	53						係名				
戦略プラン							新規・継続	継続			
							事業分類	自治事務（義務）			
							事業体制	職員のみ			
個別計画	つくば市障害者プラン					事業期間	毎年度				
根拠法令等	障害者総合支援法					SDGs	10人や国の不平等をなくそう				

事業の概要

対象	聴覚障害者等
目的	聴覚障害者等の社会参加の機会を拡大し、もって福祉の増進を図る。
概要 (取組内容)	聴覚障害者等が医療機関における受診、財産の管理、健康の維持増進、労働環境の整備、公共機関における手続き、社会参加を営むための必要な態度・習慣又は能力を養うための講習会への参加に対し、手話通訳者及び要約筆記奉仕員を派遣する。 聴覚障害者等が各種申請等で来庁した際の情報保障を行うため手話通訳者を設置する。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	9,091	9,143	10,303	12,761	12,761	
	決算額	(千円)	7,862	7,010	6,417	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	3,125	4,072	3,741	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	4,737	2,938	2,676	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,724	2,763	2,168	2,072	2,072	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.40	0.40	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	派遣延べ件数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	300.0	500.0	500.0	500.0	500.0	500.0
	実績	428.0	374.0	490.0	508.0	404.0	303.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		派遣依頼の内容によっては可能な限り派遣ができるように努めるとともに、原則として派遣日の7日前までに派遣依頼が必要な旨を周知した。
成果		電子申請での手話通訳者等派遣登録や派遣申請を可能にして制度の利便性を高め、聴覚障害者の社会参加の機会拡大を図ることができた。
課題	業務	遠隔手話サービスの利用が低迷している。
	組織、予算等	
改善目標		遠隔手話サービス及び手話通訳者等派遣事業の利便性向上に向け、運用の検討を行う。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	260 福祉相談支援事業(委託)										
予算科目	01-030103-20 福祉相談に要する経費					担当部課	福祉部障害者地域支援室				
市長公約							係名				
戦略プラン							新規・継続	継続			
							事業分類	自治事務（義務）			
							事業体制	全て委託			
個別計画	つくば市障害者プラン					事業期間	毎年度				
根拠法令等	障害者総合支援法、児童福祉法					SDGs	03すべての人に健康と福祉を				
							04質の高い教育をみんなに				
							08働きがいも経済成長も				

事業の概要

対象	障害者（児）、難病患者等
目的	障害者の自立を促進する。
概要 (取組内容)	市内4か所の指定相談支援事業所に委託し実施。月曜日から金曜日まで（祝日除く）、相談窓口として相談支援員を配置し、障害者等へ情報提供や助言を行い、生活全般をサポートする。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	12,527	12,527	11,661	11,954	11,954	
	決算額	(千円)	12,527	13,780	11,661	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	12,527	13,780	6,799	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	4,862	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,022	1,036	1,084	1,036	1,036	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	受付件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	6,000.0	6,000.0	6,000.0	6,000.0	6,000.0	7,000.0
	実績	7,539.0	7,016.0	7,473.0	6,481.0	8,873.0	12,661.0
	指標の概要	委託事業所が、障害者等から相談を受けた件数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		ガイドブックやホームページ、連絡会等を通して委託の相談支援事業所の役割等について周知した。
成果		基幹相談支援センターと市内指定相談支援事業所が連携することで、各地域で相談支援を実施することができた。
課題	業務	障害福祉サービス等の社会資源に繋げるためのアプローチの充実化を図る必要がある。
	組織、予算等	
改善目標		基幹相談支援センターと市内指定相談支援事業所との連携体制の向上を図っていく。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	262 障害者虐待防止事業										
予算科目	01-030103-20 福祉相談に要する経費					担当部課	福祉部障害者地域支援室				
市長公約							係名				
戦略プラン								新規・継続	継続		
								事業分類	自治事務（義務）		
								事業体制	一部委託		
個別計画	つくば市障害者プラン					事業期間		毎年度			
根拠法令等	障害者虐待防止法					SDGs		03すべての人に健康と福祉を			

事業の概要

対象	障害者（児）、難病患者等及びその養護者
目的	障害者の権利利益の養護に資するため。
概要 （取組内容）	障害者虐待に対応できる体制の整備（障害者虐待防止センターの運営、対応手順書の作成、24時間・365日の相談体制整備、一時保護のための居室確保、障害者虐待防止ネットワーク構築等）、虐待対応（通報・届出受理、情報収集、事実確認、ケース会議、ケース支援）、虐待予防（研修会開催、虐待防止パンフレット配布）

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	5,787	5,787	5,736	6,309	6,309	
	決算額	(千円)	5,735	5,995	6,051	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,396	3,479	3,541	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	4,339	2,516	2,510	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,043	2,072	1,495	1,382	1,382	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.30	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	20.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	障害者虐待通報・届出等件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	6.0	8.0	11.0	13.0	24.0	30.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		ガイドブック、ホームページ、広報紙に情報を掲載し、障害者虐待防止センターの普及啓発に努めた。また、施設従事者等に対し虐待防止に関する研修を実施した。
成果		市民等からの通報があった際には迅速に行動することができた。 虐待防止ネットワーク実務者会議（障害者専門部会）を開催し、具体的な事例を元に支援体制の確認や課題を共有した。
課題	業務	前年度より通報件数が増えている。重大な事態に陥らないように虐待にあたる行為の内容や発見者の通報義務について、引き続き市民や施設従事者等へ認知度を高めていく必要がある。
	組織、予算等	
改善目標		市民に対し、障害者虐待防止センターについて、広報紙、ホームページ等での周知を行う。また、相談支援事業所、障害者施設等に対して、虐待予防研修等を実施し、虐待防止に関する事業の認知度を高める。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	－	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	264 成年後見制度利用支援事業									
予算科目	01-030103-20 福祉相談に要する経費					担当部課	福祉部障害者地域支援室			
市長公約						係名				
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（義務）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画	つくば市成年後見制度利用促進基本計画					事業期間	毎年度			
根拠法令等	成年後見制度の利用の促進に関する法律、障害者総合支援法					SDGs	10人や国の不平等をなくそう			

事業の概要

対象	知的障害、その他の精神上の障害があるもの									
目的	判断能力が不十分であるため法律行為における意思決定が困難な方について、その判断能力を補い財産等の権利を擁護するため。									
概要 (取組内容)	成年後見制度の市長申立てに要する経費（登記手数料、鑑定費用等）及び成年後見人等の報酬を支給する。									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	1,395	1,224	1,224	1,224	1,224	
	決算額	(千円)	480	480	720	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	246	277	419	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	234	203	301	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,362	1,382	1,084	1,036	1,036	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.15	0.15	0.15
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	決定件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	1.0	3.0	2.0	2.0	3.0
	指標の概要						

2	指標名	後見人等への報酬支給件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	1.0	2.0	3.0	2.0	2.0	2.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		利用者数増加に応じられるように適宜予算の増額について検討している。
成果		成年後見制度の周知・普及と市町村申立ての実務体制整備により、障害者の権利擁護を推進できた。
課題	業務	
	組織、予算等	利用者の増加が予測されるため、報酬助成について適宜予算を増額する必要がある。
改善目標		障害者等が地域において安心して生活を送るため、引き続き制度の普及啓発を進める。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	265 福祉相談事業（直営）									
予算科目	01-030103-20 福祉相談に要する経費					担当部課		福祉部障害者地域支援室		
市長公約						係名				
戦略プラン						新規・継続		継続		
						事業分類		自治事務（義務）		
						事業体制		一部委託		
個別計画	つくば市障害者プラン					事業期間		毎年度		
								10人や国の不平等をなくそう		
根拠法令等	障害者総合支援法					SDGs				

事業の概要

対象	障害者（児）、難病患者等									
目的	地域で生活する障害者等の相談に応じ、各種サービスの利用援助、調整などを行い、障害者の自立と地域生活の推進を図る。									
概要 （取組内容）	職員及び、委託する身体障害者相談員、知的障害者相談員が当事者等から相談を受け、内容に応じて適切な関係機関、関係各課等の支援、手続き担当者につないだり（連絡・調整）、情報提供や助言などの支援を行う。									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	99	99	99	99	99	
	決算額	(千円)	99	95	63	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	99	95	63	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	4,816	4,884	4,386	4,193	4,193	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.70	0.70	0.60	0.60	0.60
		正職員時間外勤務	(時間)	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	－
企画・立案、計画	－
実行	－
評価、検証	－

指標の推移

1	指標名	相談受付件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	336.0	137.0	225.0	113.0	111.0	230.0
	指標の概要	窓口での相談件数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		相談内容に応じて委託相談支援事業所と連携を取り、相談者の支援体制を整備することに努めた。
成果		相談者を適宜、必要な障害福祉サービス等へつなげることができた。また、ケース会議等に参加し関係者と連携を行えた。
課題	業務	障害福祉分野以外の専門性を必要とする相談が増加している。保健医療・高齢・児童等の分野との横断的連携体制の整備について継続的に取り組む必要がある。
	組織、予算等	
改善目標		地域で障害者等が継続した生活を送ることができるように、相談支援事業所連絡会の開催や関係機関等を含めた各会議を開催し、連携体制を進める。併せて地域生活支援拠点等整備事業のコーディネーターを効果的に活用していく。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	－	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	267 地域活動支援サービス（福祉支援センターさくら）										
予算科目	01-030109-11 福祉支援センターさくら運営に要する					担当部課	福祉部障害者地域支援室				
市長公約							係名				
戦略プラン							新規・継続	継続			
							事業分類	自治事務（任意）			
							事業体制	一部委託			
個別計画	つくば市障害者プラン					事業期間	毎年度				
根拠法令等	障害者総合支援法、つくば市福祉支援センター条例					SDGs	10人や国の不平等をなくそう				

事業の概要

対象	在宅の身体及び知的障害者
目的	障害のある方の生きがいづくりを支援し、福祉の増進を図る。
概要 （取組内容）	個別支援計画を作成し、社会適応訓練、更生相談、スポーツ・レクリエーション・社会との交流促進、創作活動、健康指導、生産活動、介護方法の指導、送迎サービス等の支援を提供する。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	66,905	70,519	71,658	44,326	44,326	
	決算額	(千円)	61,929	63,826	61,045	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	50,354	54,442	51,948	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	11,566	9,376	9,088	0	0
		その他	(千円)	9	8	9	0	0
人件費	人件費計	(千円)	14,131	6,978	7,333	7,012	7,012	
	内訳	正職員従事割合	(人)	2.00	1.00	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	209.00	29.00	43.00	43.00	43.00
		会計年度任用職員有無	(一) 無	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	通年度延べ利用人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	4,700.0	4,700.0	4,700.0	4,700.0	4,700.0	4,700.0
	実績	3,698.0	2,850.0	3,440.0	2,953.0	2,880.0	3,008.0
	指標の概要	地域活動支援サービスの通年度利用延べ人数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		事業従事職員間ミーティングで定期的に支援内容の点検や注意喚起を行い、ヒヤリハット事案の軽減に努めた。
成果		年間のヒヤリハット事案件数を軽減することが出来た。
課題	業務	
	組織、予算等	施設利用者像では、強度行動障害や医療的ケアのある方の利用割合が微増傾向にあり、将来的に配置職員数を増やす検討も必要になる。
改善目標		年度前半や利用者や職員ともに慣れるまでの新規利用受け入れ当初は、ヒヤリハット事案の発生頻度が高いことから、障害特性や支援情報の職員間での丁寧な共有を行い、更なるヒヤリハット事案の軽減を目指す。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	－

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	268 児童発達支援（福祉支援センターさくら）									
予算科目	01-030109-11 福祉支援センターさくら運営に要する					担当部課	福祉部障害者地域支援室			
市長公約						係名				
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画	つくば市障害者プラン					事業期間	毎年度			
根拠法令等	児童福祉法、つくば市福祉支援センター条例					SDGs	10人や国の不平等をなくそう			

事業の概要

対象	障害のある児童及び発達の遅れのある就学前児童
目的	日常生活に必要な基本的動作や、自活に必要な知識や技能、集団生活への適応力などを養う。
概要 (取組内容)	保護者と児童に対して、小集団における指導（保育）、ことばやコミュニケーションの指導・認知を中心とした発達指導、日常生活動作等の諸活動に対する指導、運動など基本的動作活動に対する指導などの支援を提供する。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	13,093	14,271	17,050	20,505	20,505	
	決算額	(千円)	11,157	16,979	18,611	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	4,697	10,723	12,373	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	6,460	6,256	6,238	0	0
人件費	人件費計	(千円)	34,689	34,681	36,980	35,261	35,261	
	内訳	正職員従事割合	(人)	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00
		正職員時間外勤務	(時間)	261.00	61.00	343.00	300.00	300.00
		会計年度任用職員有無	(一) 有	有	有	有	有	

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	通年度延べ利用人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2,700.0	2,700.0	2,700.0	2,700.0	1,200.0	1,200.0
	実績	1,699.0	1,328.0	1,226.0	998.0	975.0	863.0
	指標の概要	児童発達支援事業の通年度利用延べ人数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		適宜、支援に必要な支援課題に係る研修に職員が参加し、事業担当者間で共有した。
成果		研修で得た知見を踏まえ、個別支援計画の作成や個々のクラスでのプログラム内容に生かして支援に臨むことができた。
課題	業務	令和９年度から児童発達支援センターで実施する児童発達支援事業を念頭においた、事業運営をしていく必要がある。
	組織、予算等	
改善目標		令和９年度以降の当該事業を念頭に、また、市民ニーズを汲んだ形でのクラス設定により、年間の利用実績増を目指す。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	－

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	269 地域活動支援サービス（福祉支援センターやたべ）										
予算科目	01-030109-12 福祉支援センターやたべ運営に要する					担当部課	福祉部障害者地域支援室				
市長公約							係名				
戦略プラン							新規・継続	継続			
							事業分類	自治事務（任意）			
							事業体制	一部委託			
個別計画	つくば市障害者プラン					事業期間	毎年度				
根拠法令等	障害者総合支援法、つくば市福祉支援センター条例					SDGs	10人や国の不平等をなくそう				

事業の概要

対象	在宅の身体及び知的障害者
目的	障害のある方の生きがいづくりを支援し、福祉の増進を図る。
概要 (取組内容)	個別支援計画を作成し、社会適応訓練、更生相談、スポーツ・レクリエーション・社会との交流促進、創作活動、健康指導、生産活動、介護方法の指導、送迎サービス等の支援を提供する。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	35,494	41,026	45,828	27,535	27,535	
	決算額	(千円)	29,113	37,392	39,753	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	29,113	37,331	34,822	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	4,901	0	0
		その他	(千円)	0	61	30	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6,810	6,907	7,226	6,907	6,907	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	－
企画・立案、計画	－
実行	－
評価、検証	－

指標の推移

1	指標名	地域活動支援サービスの通年度利用延べ人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2,700.0	2,750.0	2,700.0	2,700.0	2,700.0	2,700.0
	実績	1,552.0	957.0	774.0	760.0	696.0	2,030.0
	指標の概要	地域活動支援サービスの通年度利用延べ人数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		運営規定・個別支援計画に沿った事業運営を行った。また、利用者への継続的なサービス提供に努めた。
成果		利用者個々の障害状況に応じた個別支援計画に沿ってサービスを提供することができた。
課題	業務	地域活動支援事業の利用者は障害程度が重度重複化し、その家族・保護者も高齢になってきていることから、将来、利用者の特性に合った施設等への利用を関係機関と連携しながら提案していく必要がある。
	組織、予算等	
改善目標		障害者相談支援事業所を活用し、保護者の将来的な心配を軽減できるよう必要な障害福祉サービス等の利用を提案する。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	一

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	270 地域活動支援サービス（福祉支援センターとよさと）										
予算科目	01-030109-13 福祉支援センターとよさと運営に要す					担当部課	福祉部障害者地域支援室				
市長公約							係名				
戦略プラン							新規・継続	継続			
							事業分類	自治事務（任意）			
							事業体制	一部委託			
個別計画	つくば市障害者プラン					事業期間		毎年度			
根拠法令等	障害者総合支援法、つくば市福祉支援センター条例					SDGs		10人や国の不平等をなくそう			

事業の概要

対象	在宅の身体及び知的障害者									
目的	障害のある方の生きがいづくりを支援し、福祉の増進を図る。									
概要 (取組内容)	個別支援計画を作成し、社会適応訓練、更生相談、スポーツ・レクリエーション・社会との交流促進、創作活動、健康指導、生産活動、介護方法の指導、送迎サービス等の支援を提供する。									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	34,634	35,013	39,066	25,688	25,688	
	決算額	(千円)	34,121	34,787	38,010	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	28,588	30,480	32,521	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	5,520	4,307	5,489	0	0
		その他	(千円)	13	0	0	0	0
	人件費計	(千円)	681	691	0	0	0	
人件費	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.10	0.00	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	通年度延べ利用人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0
	実績	2,081.0	1,763.0	1,543.0	1,299.0	1,429.0	1,570.0
	指標の概要	地域活動支援サービスの通年度利用延べ人数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		利用者の障害特性や支援情報を職員、相談事業所と丁寧な共有を行い、より良い支援方法を検討し対応した。
成果		御別支援計画に沿って個々に障害に適したサービスを提供することができた。また、野外活動として市外施設への見学やおひさまサンサンフェスティバルへの参加、チャレンジアートフェスティバルへの作品出展及び見学を行い、利用者の社会適応訓練の拡大が図られた。
課題	業務	特になし。
	組織、予算等	指定管理者制度への対応に向けて、主管部門との情報共有を適時行い、準備を進める必要がある。
改善目標		関係機関と連携し、多様化するニーズに対し、より良い支援を提供する。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	
理由	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	271 児童発達支援（福祉支援センターとよさと）									
予算科目	01-030109-13 福祉支援センターとよさと運営に要す					担当部課		福祉部障害者地域支援室		
市長公約						係名				
戦略プラン						新規・継続		継続		
						事業分類		自治事務（任意）		
						事業体制		職員のみ		
個別計画	つくば市障害者プラン					事業期間		毎年度		
								10人や国の不平等をなくそう		
根拠法令等	児童福祉法、つくば市福祉支援センター条例					SDGs				

事業の概要

対象	発達が遅れがみられる就学前児童
目的	日常生活に必要な基本的動作や、自律に必要な知識や技能、集団生活への適応力などを養う。
概要 (取組内容)	児童と保護者に対して、小集団における指導（保育）、ことばやコミュニケーションの指導・認知を中心とした発達指導、日常生活動作等の諸活動に対する指導、運動など基本的動作活動に対する指導、保護者への相談援助などの支援を提供する。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	12,298	13,242	16,271	10,941	10,941	
	決算額	(千円)	7,497	5,914	3,525	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	3,422	2,344	-1,964	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	4,075	3,570	5,489	0	0
人件費	人件費計	(千円)	20,336	17,752	18,504	17,752	17,752	
	内訳	正職員従事割合	(人)	2.90	2.50	2.50	2.50	2.50
		正職員時間外勤務	(時間)	240.00	200.00	177.00	200.00	200.00
		会計年度任用職員有無	(一) 有	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	通年度延べ利用人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2,000.0	2,000.0	2,000.0	1,200.0	2,000.0	2,000.0
	実績	1,226.0	770.0	700.0	455.0	471.0	565.0
	指標の概要	児童発達支援事業の通年度利用延べ人数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		保育所や幼稚園に利用児童1人当たり年3回の連携訪問を実施し、見学・懇談を行い、課題や問題になっている事項について、情報共有を行うことができた。
成果		児童の状況及びニーズを的確に捉え個別支援計画を策定し、その計画に基づき療育指導を提供することができた。併せて、日常生活への指導や身辺自立に向けての支援や助言を行い、児童の発達を促すことができた。 年間を通して多様な研修に参加し、保育士、児童発達支援員の知識・能力向上に寄与することができた。
課題	業務	特になし。
	組織、予算等	令和9年度に開所予定の児童発達センターについて、事業主管部門と各福祉支援センター間で情報共有し、適切な時期での打合わせが必要である。
改善目標		児童の併用先である保育所や幼稚園との課題を共有し、支援を提供する。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	
理由	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	272 地域活動支援サービス(福祉支援センターくさぎ)										
予算科目	01-030109-14 福祉支援センターくさぎ運営に要す					担当部課	福祉部障害者地域支援室				
市長公約							係名				
戦略プラン							新規・継続	継続			
							事業分類	自治事務（任意）			
							事業体制	一部委託			
個別計画	つくば市障害者プラン					事業期間	毎年度				
根拠法令等	障害者総合支援法、つくば市福祉支援センター条例					SDGs	10人や国の不平等をなくそう				

事業の概要

対象	市内在宅の身体・知的障害のある方
目的	障害のある方の生きがいづくりを支援し、福祉の増進を図る。
概要 (取組内容)	個別支援計画を作成し、社会適応訓練、更生相談、スポーツ・レクリエーション・社会との交流促進、創作活動、健康指導、生産活動、介護方法の指導、送迎・入浴サービス等の支援を提供する。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	39,984	41,010	40,976	24,977	24,977	
	決算額	(千円)	34,301	40,253	39,418	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	26,710	32,822	33,133	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	7,591	7,431	6,285	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6,810	6,917	7,226	6,944	6,944	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	4.00	0.00	15.00	15.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	通年度延べ利用人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	4,000.0	3,500.0	3,200.0	3,200.0	3,200.0	3,200.0
	実績	3,064.0	2,428.0	2,087.0	1,978.0	1,794.0	1,681.0
	指標の概要	地域活動支援サービスの通年度利用延べ人数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		利用者の状況について、委託事業所・相談事業所と連携し、より良い支援方法を検討し対応した。
成果		運営規定に基づき事業を運営し、個別支援計画に沿って個々に応じたサービスを提供することができた。 また、おひさまサンサンフェスティバルへの参加、チャレンジアートフェスティバルへの作品展示及び見学その他野外活動等の実施により社会適応訓練の拡大が図られた。
課題	業務	利用者及び家族の状況が変化する中、ますます関係機関と連携し対応していく必要がある。
	組織、予算等	
改善目標		関係機関と連携し、多様化するニーズに対応し、より良い支援を提供する。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	273 児童発達支援事業（福祉支援センターくさざき）									
予算科目	01-030109-14 福祉支援センターくさざき運営に要す					担当部課	福祉部障害者地域支援室			
市長公約						係名				
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画	つくば市障害者プラン					事業期間	毎年度			
根拠法令等						児童福祉法、つくば市福祉支援センター条例	SDGs	10人や国の不平等をなくそう		

事業の概要

対象	発達が遅れがみられる就学前児童
目的	日常生活に必要な基本的動作や自活に必要な知識や技能、集団生活への適応力などを養う。
概要 (取組内容)	保護者と児童に対して、小集団における指導（保育）、ことばやコミュニケーションの指導・認知を中心とした発達指導、日常生活動作等の諸活動に対する指導、運動など基本的動作活動に対する指導などの支援を提供する。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	7,644	8,551	10,224	10,999	10,999	
	決算額	(千円)	6,385	4,704	7,621	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	316	611	3,680	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	6,069	4,093	3,941	0	0
人件費	人件費計	(千円)	20,504	13,828	14,496	13,935	13,935	
	内訳	正職員従事割合	(人)	3.00	2.00	2.00	2.00	2.00
		正職員時間外勤務	(時間)	30.00	6.00	18.00	50.00	50.00
		会計年度任用職員有無	(一)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	通年度延べ利用人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	1,000.0	1,000.0	1,000.0	1,000.0	1,000.0	1,000.0
	実績	1,049.0	889.0	749.0	622.0	413.0	389.0
	指標の概要	児童発達支援事業の通年度利用延べ人数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		関係機関連携の業務で児童が所属する幼稚園・保育園に児童一人当たり三回訪問し、見学・話し合いを円滑に行い共通認識を図ることができ、児童及び保護者支援に繋がられた。 児童発達支援センター移行に向け、会議等で設計、備品等準備をしている。
成果		関係機関連携で主となる園での児童の様子を確認し、課題等を保護者と面談等で共有し、療育指導を行い児童の発達を促すことができた。 障害福祉課も含め、3センターで児童発達支援センター移行に向けた話し合いが円滑に進められている。
課題	業務	児童の状況等が多様化する中、関係機関（幼稚園・保育園、他事業所等）と連携し、保護者と情報を共有し、支援を行う必要がある。
	組織、予算等	児童発達支援センター移行に向けて、障害福祉課等も含め情報を共有し、準備を進める必要がある。
改善目標		関係機関連携の在り方を検討し、さらに円滑に進め児童の課題等について支援を行う。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	087 保育所等訪問支援事業（福祉支援センターとよさと）										
予算科目	01-030103-21 児童発達支援センターに要する経費					担当部課	福祉部障害者地域支援室				
市長公約	50-1						係名				
戦略プラン							新規・継続	新規			
							事業分類	自治事務（任意）			
							事業体制	職員のみ			
個別計画	つくば市障害者計画、つくば市障害福祉計画						事業期間	毎年度			
根拠法令等	児童福祉法						SDGs	10人や国の不平等をなくそう			

事業の概要

対象	保育所等に通所している、発達に配慮が必要な児童。
目的	発達に配慮が必要な児童に対し、保育所や幼稚園等において、集団参加や社会性等に関する支援を行うことにより集団生活の適応を図り社会参加を促進する。
概要 (取組内容)	保育士・作業療法士・心理士などの訪問支援員が、子どもの通っている保育所や幼稚園等に訪問し、様子観察、訪問先との情報共有、子どもへの支援などを実施しながら、集団生活への適応を図る。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	95	105	98	97	100	
	決算額	(千円)	23	32	44	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	-1,090	-346	-478	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	1,113	378	522	0	0
人件費	人件費計	(千円)	10,473	7,043	7,383	7,043	7,043	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.50	1.00	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	105.25	56.00	62.90	56.00	56.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	延べ訪問支援利用人数 (人)					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	120.0	120.0	120.0	0.0
	実績	0.0	0.0	8.0	49.0	27.0	22.0
	指標の概要	年間で保育所等訪問支援を実施した延べ人数 R6年度より目標値削除。目標を目指すものではなく、必要とする人に実施するための事業であるため。					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		- 令和6年度より、事業所評価を実施し、結果を市ホームページにて公表した。 - 相談支援事業を利用できるように、相談支援事業所と相談・調整を行った。
成果		- 事業所評価の実施により、今後のより良い支援に向けて振り返り、改善策を検討することができた。 - 相談支援事業所と連携したことで、保育所等訪問支援の利用につなげることができた。 - 市内事業所との事業所連絡会を実施し、支援の在り方について、具体的に検討することができた。
課題	業務	保育所等受け入れ先施設と事業所が連携し、子どものより良い支援を提供していく必要がある。
	組織、予算等	
改善目標		訪問先と関係づくりがスムーズにできるように、訪問支援員の知識や支援力の向上を図っていく。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	115 重度障害者 I C カード乗車券運賃助成事業									
予算科目	01-030103-18 地域生活支援に要する経費					担当部課 係名	福祉部障害者地域支援室			
市長公約										
戦略プラン						新規・継続	新規			
						事業分類	自治事務（義務）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画						事業期間	毎年度			
根拠法令等	つくば市重度障害者 I C カード乗車券の利用に係る運賃助成要綱					SDGs	10人や国の不平等をなくそう			

事業の概要

対象	重度の身体障害者・知的障害者・精神障害者
目的	重度障害者の外出を支援し、重度障害者の社会参加の促進を図る。
概要 (取組内容)	重度障害者が外出する際に I C カード乗車券を用いて、年間18,000円の運賃を助成する。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	17,469	1,800	900	594	594	
	決算額	(千円)	281	504	399	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	281	504	399	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
		人件費計	(千円)	0	691	723	691	691
人件費	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	0.10	0.10	0.10	
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	
	会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無	

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	申請者数 (人)					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	50.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	23.0	28.0	35.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		チラシを作成し障害福祉課窓口へ配布を行った。
成果		鉄道やバスの利用運賃を助成することにより、障害者の日常生活の利便性の向上や社会参加に寄与することができた。
課題	業務	申請者を増やすために制度の周知が必要である。
	組織、予算等	
改善目標		ホームページや市広報紙での周知に加え、市内大学機関や障害者相談支援事業所、福祉団体等連絡協議会等への情報提供を行う。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続
理由	－

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	302 成年後見制度推進事業										
予算科目	01-030103-20 福祉相談に要する経費					担当部課	福祉部障害者地域支援室				
市長公約							係名				
戦略プラン	Ⅱ-1	3	2	認知症や医療介護の出前教室や啓発講座の			新規・継続	継続			
							事業分類	自治事務（任意）			
							事業体制	一部委託			
個別計画	つくば市成年後見制度利用促進基本計画						事業期間	毎年度			
根拠法令等	成年後見制度の利用の促進に関する法律、 障害者総合支援法						SDGs	04質の高い教育をみんなに			
								10人や国の不平等をなくそう			

事業の概要

対象	知的障害者、精神障害者
目的	知的障害者又は精神障害者の権利擁護を行い、障害者等の安心・安全を図る。
概要 (取組内容)	つくば市社会福祉協議会への委託により、地域連携ネットワークの中核機関として、成年後見制度の普及啓発、成年後見制度の利用支援、市民後見人養成及びその支援、後見人等の受任者調整等に関する支援等を行うほか、法人後見の受任や後見監督人の受任も行う。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	6,984	6,984	10,157	12,540	10,157	
	決算額	(千円)	6,285	6,242	9,906	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	3,222	3,624	5,776	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	3,063	2,618	4,130	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,362	1,382	1,084	1,036	1,036	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.15	0.15	0.15
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	成年後見制度の利用支援相談件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	64.0	51.0	41.0	125.0	117.0	264.0
	指標の概要	(Ⅱ-1-③認知機能低下等の支援策情報発信と相談体制の充実)					

2	指標名	()					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		- 対象者の意思決定に係る各種ガイドラインをもとに、支援関係者間の共通認識を図る研修の実施。 - 担い手の確保と市民後見人の新たな活用方針等を踏まえた、第2期養成講座の実施。
成果		定期的に担当部署間で業務調整を行い、成年後見制度推進の「中核機関」業務と、法人後見受任業務とを整理しながら業務を実施した。
課題	業務	対象者の意思決定の在り方、市民後見人養成講座修了者の育成について、さらに事業受託事業者と共通認識を深め、個々の事例に対応する必要がある。
	組織、予算等	中核機関の事業に係る補助金活用の検討が必要。
改善目標		- 制度の活用にあたり、意思決定にかかる支援者間の共通認識の醸成を図る。 - さらなる補助金活用を検討し、効果的な事業実施を目指す。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	261 障害者自立支援協議会									
予算科目	01-030103-20 福祉相談に要する経費					担当部課	福祉部障害者地域支援室			
市長公約							係名			
戦略プラン	Ⅱ-1	4	2	多職種がつながる医療福祉連携体制の整備			新規・継続	継続		
							事業分類	自治事務（任意）		
							事業体制	一部委託		
個別計画	つくば市障害者プラン					事業期間	毎年度			
根拠法令等	障害者総合支援法					SDGs	04質の高い教育をみんなに			
							10人や国の不平等をなくそう			

事業の概要

対象	地域のネットワーク構築のための関係機関等
目的	障害者の地域生活を支援する体制構築を推進し、障害者福祉の向上を図る。
概要 (取組内容)	障害者自立支援協議会において課題ごとの会議体制で、障害者が地域で生活するための支援体制等の課題について、情報を共有し、地域の実情に応じた体制の整備について協議を行う。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	331	546	403	467	467	
	決算額	(千円)	259	259	249	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	259	259	249	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,362	1,382	1,445	1,382	1,382	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	会議開催回数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	13.0	13.0	13.0	13.0	11.0	11.0
	実績	10.0	9.0	13.0	11.0	10.0	15.0
	指標の概要	(Ⅱ-1-④)地域で安心して暮らし続けるための福祉サービスの充実)					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		地域の関係機関からの地域課題の抽出については、事務局委員等からの働きかけがあり、地域課題のひとつとなっていた障害児サービス事業所連絡会を開催した。
成果		全体会1回、専門部会4回（こども部会2回、おとな部会2回）、事務局会議6回、障害者差別解消支援地域協議会1回、プロジェクト会議3回（（仮称）つくば市障害者の情報取得及び利用並びに意思疎通の促進に関する条例策定についての懇談会2回、障害児サービス事業所連絡会開催について1回）専門部会では、障害者の就労、障害児サービス事業所連絡会の開催等について協議した。
課題	業務	地域課題について、相談支援事業所等の関係機関から抽出する。
	組織、予算等	
改善目標		引き続き各委員が個別で対応する事例や相談支援事業所連絡会と連携して個別課題を吸い上げ、地域課題として整理し、各部会を運営していく。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	308 障害者の生活基盤確保と就労支援									
予算科目	01-030103-14 社会参加の促進に要する経費					担当部課 係名	福祉部障害者地域支援室			
市長公約										
戦略プラン	Ⅱ-1	5	1	障害者の生活基盤の確保と就労支援			新規・継続	継続		
							事業分類	自治事務（任意）		
							事業体制	職員のみ		
個別計画	つくば市障害者プラン						事業期間	毎年度		
根拠法令等	障害者総合支援法						SDGs	08働きがいも経済成長も		
								10人や国の不平等をなくそう		

事業の概要

対象	障害者
目的	障害者雇用率の増加を図る。
概要 (取組内容)	つくば市障害者雇用促進協議会を開催し、ハローワークと連携した事業を行うことで、就労する意欲のある障害者に対して必要な情報を提供する。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	0	0
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0
	内 訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	681	691	723	691	691
	内 訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	－
企画・立案、計画	－
実行	－
評価、検証	－

指標の推移

1	指標名	法定雇用率 (%)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2.2	2.2	2.6	2.6	2.6	2.6
	実績	2.3	2.5	2.6	2.5	2.6	2.6
	指標の概要	(Ⅱ-1-⑤)障害者の自立に向けた就労等の支援) 土浦ハローワーク管内障害者雇用率					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		ハローワーク担当者及び障害者就業・生活支援センターと協議を行い、交流会と面接会の今後の開催方針について確認した。
成果		障害者雇用義務のある市内事業所と障害者就労支援施設等との間で情報交換や雇用のマッチングを行うことができる交流会を11月に開催した。
課題	業務	他市事例等を参考に、より効果的な障害者雇用率の向上に向けた取り組みを検討していく必要がある。
	組織、予算等	
改善目標		既存の交流会と面接会を継続しながら、今後の新たな取り組み等について調査・研究を進めていく。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	378 障害者就労施設等の活動PR									
予算科目	01-030103-14 社会参加の促進に要する経費					担当部課 係名	福祉部障害者地域支援室			
市長公約										
戦略プラン	Ⅱ-1	5	2	障害者就労施設等の活動P R			新規・継続	継続		
							事業分類	自治事務（任意）		
							事業体制	職員のみ		
個別計画	つくば市障害者プラン					事業期間	毎年度			
	国等による障害者就労施設等からの物品等の調達の推進等に関する法律、障害者総合支援法					SDGs	08働きがいも経済成長も			
10人や国の不平等をなくそう										

事業の概要

対象	障害者
目的	雇用されることが困難な障害者の自立を促進する。
概要 (取組内容)	障害者の当事者団体と就労施設等による協議会を設立して障害者の活動をPRし、障害者就労施設等からの物品及び役務の調達を推進することで、優先調達の推進を図る。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	0	0
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	681	691	1,084	1,036	1,036
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.10	0.15	0.15
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	調達額 (円)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	6,593,138.0	8,110,835.0	6,000,000.0	6,000,000.0	6,000,000.0	7,000,000.0
	実績	8,110,835.0	5,969,734.0	6,533,831.0	5,717,000.0	7,588,038.0	7,965,305.0
	指標の概要	(Ⅱ-1-⑤障害者の自立に向けた就労等の支援) 物品等の調達額					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		庁内発注ニーズの掘り起こしを行うとともに、市内事業者との情報交換を密にし、受注体制の把握・向上を進めた。
成果		障害者就労施設等からの提供可能物品一覧をまとめて庁内に共有し、発注予定以外の依頼を聞き取るなど、掘り起こしを進めた。 新たな役務の依頼などが増え、一定の調達結果を得た。
課題	業務	安定した調達推進のために、特に役務業務の調達割合を高めていく必要がある。
	組織、予算等	
改善目標		庁内からの調達推進に留まらず、市内の独立行政法人など優先調達義務のある事業所等に障害者就労施設等の提供可能物品等一覧を提供して、活動をPRしていく。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	－

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	298 障害児相談支援事業									
予算科目	01-030103-21 児童発達支援センターに要する経費					担当部課 係名	福祉部障害者地域支援室			
市長公約										
戦略プラン	Ⅲ-1	1	2	支援を必要とするこどもや家庭への支援の		新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（義務）			
						事業体制	補助金（直接）			
個別計画	つくば市障害者プラン					事業期間	毎年度			
根拠法令等	児童福祉法・障害者総合支援法					SDGs	08働きがいも経済成長も			
							10人や国の不平等をなくそう			

事業の概要

対象	市内に在住する発達に配慮が必要な児童（１８歳未満）。ただし、原則未就学児に限る。
目的	障害のある子どもや家族が抱える課題に対し、適切なサービス利用に向けてきめ細かい支援を実施することで、障害児の自立した生活を支える。
概要 (取組内容)	障害児通所支援（児童発達支援・放課後等デイサービス）等や障害福祉サービス等を利用する障害児に対して、サービス等利用計画または障害児支援利用計画についての相談及び作成をし、一定期間ごとに利用計画等の再評価（モニタリング）等の支援を行う。また基本相談として、障害児の支援を行う保護者等からの相談に応じ、必要な情報の提供および助言を行う。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	73	91	91	83	83	
	決算額	(千円)	0	29	35	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	-167	-199	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	196	234	0	0
人件費	人件費計	(千円)	5,571	7,030	7,351	7,029	7,029	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.80	1.00	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	50.00	50.60	50.00	50.00	50.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	－
企画・立案、計画	－
実行	－
評価、検証	－

指標の推移

1	指標名	計画作成件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	30.0	30.0	40.0	50.0	60.0
	実績	0.0	43.0	65.0	94.0	122.0	144.0
	指標の概要	(Ⅲ－１－①)こどもを安心して生み育てられる環境整備)基本相談、サービス等利用計画・障害児支援利用計画（継続含む）の作成件数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		相談支援事業所連絡会においてケースや地域資源の紹介を行い、相談支援事業所との連携を図った。実際の支援を把握するため、事業所の視察を行った。
成果		基本相談：129件 計画相談：4件（うち3件新規） 継続相談支援：11件
課題	業務	相談者を適切なサービス等につなぐため、児童発達支援、放課後等デイサービス等の各事業所の情報や地域資源の情報を増やすとともに常に情報を更新する必要がある。
	組織、予算等	
改善目標		児童発達支援、放課後等デイサービス等の各事業所の視察や、相談支援事業所連絡会の参加をとおして、地域資源の情報や課題を把握する必要がある。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	